

平成30年度第1回あり方研究会議事録

日 時：平成30年8月9日（木）

10:00～11:05

会 場：管理棟3階 中会議室

出席者：別紙のとおり

1 開 会

市場長

2 あいさつ

農林水産担当部長

3 協議事項

(1) 卸売市場の方針について

【説明】 市場長補佐

- ・ 8月6日に開催された全中協業務担当課長会の様子を報告。
- ・ 国は秋口に基本方針・省令を示すとされているが、従前のような業務規程例は作成しないとしている。
- ・ 各市場からは全中協としての規程例を作成してはどうかとの提案はあったものの、事務局としては各市場の状況が異なるため、作成しないとのことであった。
- ・ ただし、検討部会を設置し、①業務許可②第三者販売③商物分離④直荷引の論点について情報集約をしていくものとし、8月末の理事会に諮っていくとのことである。
- ・ 各市場の動向として、
中四国ブロックにおいては、アンケートを実施
近畿ブロックにおいては、共通する卸売業者があるため類似の条例策定の方向
東京都においては、11市場の条件が異なり、まとめられない
とのことである。

【質疑応答】

なし

【その他】

- (市場長) : 卸売市場法改正の動向にかかる対応について、各団体で上部全国団体から方針等示されているところはあるか。
- (卸理事) : 特段出ていない。東京にならうことになるかと思う。
- (仲卸理事) : 6月に総会があったが、各市場でルール作りを進めていくというこ

とのみであった。

- (売参理事) : 具体的な話は聞いていない。
- (卸理事) : 同一の方向性ということは出ていない。各市場で条件や状況が違うので決め方が難しいのではないかと思う。
- (卸理事) : 条例の多くは形骸化している。開設区域といっても供給圏県西部140万人とうたっていることに矛盾があり、疑問に思っていた。青果は委託販売が多く、水産は買付販売が多いなど状況が異なっている。一条ずつ再点検する必要がある。
- (仲卸理事) : 全国連合会に加入していないため状況は分からないが、業界新聞での会合の記事を見る限り、特段関連するようなことは掲載されていないようである。中部北陸地区においても動きはないようだ。県連としては今後議題に挙げていくことは可能である。
- (売参・買出理事) : 出荷者や買参人に対する方策を立てていくことが必要と考える。
- (売参・買出理事) : 所属の連合会が3年前に解散したため情報が入らないが、今後統一性がなくなっていくことで難しくなることが出てくるかと思う。
- (市場長) : 全中協理事会で決定した事項は情報提供していく。

(2) 市場関係者への個別ヒアリングについて

【説明】 業務G長

- ・資料説明（卸売市場法改正のポイント、意見聴取について）
- ・条例をよいものとするため、忌憚ないご意見をうかがいたい。

【質疑応答】

- (仲卸理事) : 意見聴取の用紙は市から仲卸各社に配ってもらえるのか。
⇒市から配る。
- (仲卸理事) : 回答は当日口頭で行ってもよいか。
⇒「※必ずご記入ください」の箇所は記入して持参してほしい。それ以外は回答についてメモを持参していただくなどでもよい。
- (仲卸理事) : 組合として何か意見をまとめる必要があるのか。
⇒ヒアリングは各社個別に行うのでその必要はない。

【その他】

- (市場長) : 改正法においても関係者の意見を聴くこととされている。国への認定申請にあたり、意見聴取の実施状況を報告することも考えられる。

(3) 経営展望の改訂について

【説明】 市場長

・資料説明（経営展望改訂について）

【質疑応答】

なし

(4) その他

(市場長) : 情報提供として添付した新聞記事に、農水省・武田卸売市場室長の話として、「感覚に基づく議論回避を」との話があった。取引数値等の変化も見ながら議論していきたい（実績報告数値の照会）。

(農部長) : 参考となる実績数値はヒアリング前に各社に提供してはどうか。

(農課長) : 平成32年6月の法施行に向けて、平成32年1月には申請可能となる。ただし、条例改正について、市議会での議決を得ることが必要となる。国から基本方針等示されていない中、議論できる期間は実質1年位かと思う。スケジュールを示しながら共有して議論していきたい。

(場長補) : 8月6日の業務担当課長会議では平成31年の休開市日についても話し合われた。

東京都 青果 254日 水産 260日以下、大阪市 255日で、9月に同日発表の予定であるとのこと。

(市場長) : 第2回のあり方研究会はヒアリングの集計が終わった後開催したいと考えている。日程は追って連絡する。

第1回あり方研究会出席者

No	委員区分	役職名	氏名
1	水産卸会社	(株)浜松魚市代表取締役社長	宮地 一郎
2	水産卸会社	浜松魚類(株)代表取締役社長	白井 君夫
3	青果卸会社	浜松青果(株)代表取締役社長	松井 英司
4	青果卸会社	(株)浜中代表取締役会長	岡田 力也
5	水産仲卸組合	水産仲卸組合理事長	荒木 定雄
6	青果仲卸組合	青果仲卸組合理事長	伊藤 嗣男
7	青果物商業協同組合	青果物商業協同組合理事長	村上 百里
8	果物商業協同組合	果物商業協同組合理事長	松本 光由
9	水産物商業協同組合	水産物商業協同組合理事長	春日 大史
10	関連事業協同組合	関連事業協同組合理事長	山田 晴久
11	開設者	産業部農林水産担当部長	山下 文彦
12	開設者	産業部農業水産課長	北嶋 秀明
13	管理事務所	産業部中央卸売市場	山本 和美
14	管理事務所	産業部中央卸売市場	中村 直行
15	管理事務所	産業部中央卸売市場	高柳 光男
16	管理事務所	産業部中央卸売市場	池谷 謙司
17	管理事務所	産業部中央卸売市場	浅井 祐城
18	管理事務所	産業部中央卸売市場	古橋 育三
19	管理事務所	産業部中央卸売市場	三浦 宏之
20	市場協力会	産業部中央卸売市場	小粥 康弘